

看護専門科目	広域発展看護学					
看護学科	必修	1単位	演習	平成30年度	後期	4年次
科目名	看護実践能力の探究					
担当教員	◎三毛美恵子 船瀬孝子					
目的	既に習得した知識・技術・態度を統合して、臨床場面で起こりがちな問題状況で求められる看護活動を実践的視点で検討し、臨床現場への適応力を高める。					
目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 事例で示された複数患者それぞれの看護問題を抽出して応じた看護計画を立案できる。</li> <li>2. 事例の患者全員に対して平等かつ効果的な看護援助を行うための行動計画を立案できる。</li> <li>3. 事例の複数患者に行動計画を実施するときに起こり得る問題と解決方法を列記できる。</li> <li>4. 提示される設定場面で必要な看護援助を模擬患者に実施できる。</li> <li>5. 複数課題が発生する場面で自己の不足することと適切に行動するために必要な自己の課題を記述することができる。</li> </ol>					
他科目との関連	総合実習を含めたすべての既習科目					
評価方法	項目	評価の内容				評価の比率
	レポート	課題レポート				0.6
	記録等	課題についてのグループでの記録内容				0.2
	その他	模擬場面での実演発表時の到達度				0.2
評価基準	総合の得点100～90点を秀、89～80点を優、79～70点を良、69～60点を可と評価し、合格とする。59点以下は不可と評価し、不合格とする。					
教科書	なし					
参考資料	なし					
備考 (受講上注意、 事前学習等)	これまで学習してきたことや同時に学習する総合実習で学んだことを活用して授業に取り組むこと					